2017年11月27日

福山市役所

ニュースリリース

**「広島東洋カープ」とコラボレーションした**

**福山版図柄入りナンバープレートのデザインが決定！！**

２０１８年（平成３０年）１０月頃から、自動車の地方版図柄入りナンバープレートを希望すれば、オリジナルデザインのナンバープレートが交付されます。

このたび、広島県の福山ナンバーについては、地元「広島東洋カープ」とコラボレーションしたデザインに決定しました。

【目的】

・広島東洋カープについては、球場のある県西部のイメージが強い中、「福山」ナンバーを構成する県東部でも一体となって盛り上げていくもの。

・図柄入りデザインの導入により、ナンバープレート購入時に募る寄付金を活用することで、「福山」ナンバー構成市町の地域振興・観光振興につなげていくもの。

【今後のスケジュール】

２０１７年（平成２９年）　１２月初旬　　導入地域候補から国土交通省へ図柄デザインの提案

２０１８年（平成３０年）　　７月頃　　　有識者審査会による審査及び視認性確認を踏まえた図柄決定（国土交通省）

　　　　　　　　　　　　　　　 ８月頃　　　事前申込開始

　　　　　　　　　　　　　　　 １０月頃　 　地方版図柄入りナンバープレート交付

【交付の概要】

・自動車ユーザーの希望により，図柄入りナンバープレートの交付を受けることができます。別途交付手数料（金額未定）が必要です。

・寄付金（金額未定）を納付する場合はフルカラー，納付しない場合はモノトーンとなります。なお，現行のナンバープレート（図柄なし）も利用可能です。

【対象車種】

 登録自動車（自家用及び事業用）と軽自動車（二輪を除く。自家用）

【寄付金】

「福山」ナンバー構成地域の交通改善、観光振興等に関する施策に使用される予定です。

【「福山」ナンバー該当地域】

福山市、竹原市、三原市、尾道市、府中市、大崎上島町、世羅町、神石高原町

【関連URL】
福山市ホームページ「福山版図柄入りナンバープレートのデザイン決定について」
http://www.city.fukuyama.hiroshima.jp/soshiki/kikaku/107083.html

**◆福山市について**

福山市（市長：枝広 直幹）は、瀬戸内海沿岸のほぼ中央、広島県の東南部に位置し、高速道路網のアクセスが良く新幹線「のぞみ」も停まる、人口約47万人の拠点都市です。

福山市には四季折々の美しさを見せる自然、温暖な気候、海・山・川から得られる恵みがあります。100万本のばらが咲き誇る「ばらのまち」としても知られ、潮待ちの港として栄えた景勝「鞆の浦」や、JR福山駅の新幹線ホームから見え、2022年には築城400年を迎える「福山城」、2つの国宝をもつ寺院「明王院」などの名所があります。2017年は、鞆の浦を舞台として、幕末の志士・坂本龍馬らが活躍した「いろは丸事件」から150年の節目の年でもあります。

産業としては、鉄鋼業や繊維産業など多様な製造業が集積し、ものづくりのまちとして発展してきました。デニム生地は、世界のハイブランドにも活用されるなど高い品質が評価されています。

ばらのまち福山イメージキャラクター「ローラ」



【本リリースに関するお問い合わせ先】

福山市企画財政局企画政策部企画政策課

 　〒720‐8501　広島県福山市東桜町３番５号

 　tel : ０８４－９２８－１２８２

　e-mail : kikaku@city.fukuyama.hiroshima.jp